

●外形寸法図

(単位:mm)

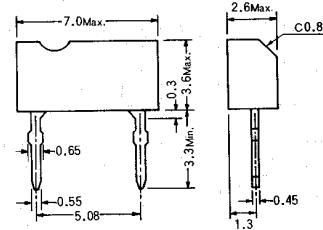


図 1

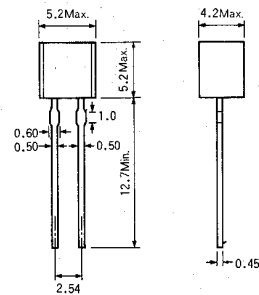
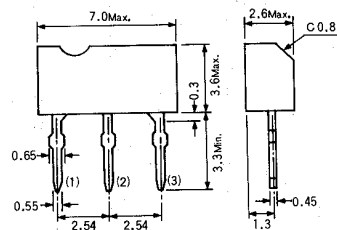


図 2



注: ICPとして端子(1)-(3)間をご使用ください。端子(2)は基板への自立固定用です。端子(2)には配線しないでください。

図 3

ICPは、安定かつ高速に回路をしゃ断する特性を有する半導体保護素子です。

●特長

- 1) しゃ断特性がシャープで極めて安定である。
- 2) 内部抵抗が少なく電圧降下が少ない。
- 3) 不燃性である。
- 4) 小型である。

●用途

過電流保護素子

●ICP 製品一覧表

形名	素子数	最大定格 (Ta=25°C)				電気的特性 (Ta=25°C)		外形
		定格電圧 (V)	定格電流 (A)	動作温度 (°C)	保存温度 (°C)	内部抵抗 Typ. (Ω)	しゃ断特性	
ICP-F10	1	50	0.4	-55~125	-55~125	0.220	図5	図1
ICP-F15			0.6			0.135	図6	
ICP-F20			0.8			0.100	図7	
ICP-F25			1.0			0.070	図8	
ICP-F38			1.5			0.042	図9	
ICP-F50			2.0			0.035	図10	
ICP-F75			2.7			0.023	図11	
ICP-N5	1	50	0.25	-55~125	-55~125	0.350	図4	図2
ICP-N10			0.4			0.220	図5	
ICP-N15			0.6			0.135	図6	
ICP-N20			0.8			0.100	図7	
ICP-N25			1.0			0.070	図8	
ICP-N38			1.5			0.042	図9	
ICP-N50			2.0			0.035	図10	
ICP-N75	2.7	0.023	図11					
ICP-F10WH	1	50	0.4	-55~125	-55~125	0.220	図12	図3

●使用上の注意

- 1) 2次側回路に限りご使用ください。過度の電力が印加され、パッケージ破損などの危険があります。
- 2) 定格電流以上の直流電流を連続的に印加すると、パッケージ温度が上昇し危険です。
- 3) 端子に過度の負荷がかからないよう、ご注意ください。